

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	四国財務局長
【提出日】	2020年7月15日
【四半期会計期間】	第61期第1四半期（自 2020年3月1日 至 2020年5月31日）
【会社名】	株式会社マルヨシセンター
【英訳名】	Maruyoshi Center Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐竹 克彦
【本店の所在の場所】	香川県高松市国分寺町国分367番地1
【電話番号】	(087) 874 - 5511
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 小笠原 将仁
【最寄りの連絡場所】	香川県高松市国分寺町国分367番地1
【電話番号】	(087) 874 - 5511
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 小笠原 将仁
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第60期 第1四半期 連結累計期間	第61期 第1四半期 連結累計期間	第60期
会計期間	自 2019年3月1日 至 2019年5月31日	自 2020年3月1日 至 2020年5月31日	自 2019年3月1日 至 2020年2月29日
売上高 (千円)	9,480,914	10,201,390	37,945,641
経常利益又は経常損失() (千円)	49,549	312,275	178,875
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	91,200	208,575	140,005
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	84,610	231,715	131,899
純資産額 (千円)	1,553,326	2,256,564	2,052,836
総資産額 (千円)	17,986,404	19,034,038	17,666,809
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	121.22	224.67	177.58
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	7.8	11.0	10.8

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

主要な関係会社についても異動はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間（2020年3月1日～2020年5月31日）におけるわが国の経済は、雇用環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな景気回復基調でしたが、消費増税による個人消費の落ち込みや新型コロナウイルス感染症の世界的な流行も加わり、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

小売業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大抑止のため、外出自粛要請やテレワークの推進等により、お客様の購買行動の変化による内食需要への対応、店舗における感染拡大防止策の実施等、求められるものはめまぐるしく変化しており、労働需要の逼迫に加え人件費関連コストの増加、さらに、企業の統合・業界再編への動きがさらに強まっており業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

当社は、「マルヨシセンターらしさの実現」とし、経営理念である「健康とおいしさ」のキーワードに「美容」を加え、食と美をテーマとした当社独自の商品（お弁当・惣菜類等）を開発するとともに、食の簡便化、即食ニーズの高まりによる中食市場の取り込みに、また、基本の徹底「挨拶」「接客・サービス」「鮮度管理・クリンネス」「品切れさせない」を行動の基本とし、地域のお客様に喜んでいただけるように取り組んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症防止対策については、店舗では、お客様に対するソーシャルディスタンスの確保、設備の消毒・清掃の強化、従業員のマスク着用、毎日の検温チェック等、お客様および従業員の安全と健康を優先に取り組んでおります。

このような取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は102億1百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は3億27百万円（前年同期は36百万円の営業損失）、経常利益は3億12百万円（前年同期は49百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億8百万円（前年同期比128.7%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

（資産）

流動資産は、現金及び預金が12億30百万円増加したことなどにより、前期末に比べ13億4百万円増加し、48億81百万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ26百万円増加の118億35百万円、無形固定資産は、前期末に比べ10百万円減少し、5億24百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券が25百万円、繰延税金資産が23百万円増加したことなどにより、前期末に比べ47百万円増加の17億87百万円となりました。

繰延資産は、社債発行費が0百万円減少し、5百万円となりました。

（負債）

負債は、前期末に比べ11億63百万円増加し、167億77百万円となりました。その主な内訳は、買掛金が6億86百万円、賞与引当金が1億40百万円増加したことなどによるものであります。

（純資産）

純資産は、利益剰余金が1億80百万円増加したことなどにより、前期末に比べ2億3百万円増加し、22億56百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行なわれておりません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	2,175,000
計	2,175,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年5月31日)	提出日現在発行数 (株) (2020年7月15日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	934,999	934,999	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であり ます。
計	934,999	934,999	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年5月31日	-	934,999	-	1,077,998	-	-

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2020年2月29日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 - (相互保有株式) 普通株式 9,400	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 925,100	9,251	-
単元未満株式	普通株式 499	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	934,999	-	-
総株主の議決権	-	9,251	-

(注) 1 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式63株が含まれております。

2 「完全議決権株式(その他)」の株式数欄及び議決権の数欄には、証券保管振替機構名義の株式が100株(議決権1個)が含まれております。

【自己株式等】

2020年5月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
(相互保有株式) 株式会社レックス	香川県綾歌郡綾川町東分乙 60-7	9,400	-	9,400	1.01
計	-	9,400	-	9,400	1.01

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年3月1日から2020年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,719,143	2,950,055
売掛金	357,144	465,417
商品	1,330,926	1,259,023
その他	169,483	206,822
流動資産合計	3,576,698	4,881,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,947,497	16,972,483
減価償却累計額	12,767,648	12,840,425
建物及び構築物(純額)	4,179,849	4,132,058
機械装置及び運搬具	2,121,835	2,119,208
減価償却累計額	1,851,232	1,805,011
機械装置及び運搬具(純額)	270,602	314,197
工具、器具及び備品	2,816,121	2,811,868
減価償却累計額	2,426,521	2,429,182
工具、器具及び備品(純額)	389,600	382,686
土地	6,700,795	6,700,795
リース資産	387,348	435,330
減価償却累計額	120,644	130,646
リース資産(純額)	266,704	304,684
建設仮勘定	934	934
有形固定資産合計	11,808,486	11,835,355
無形固定資産	535,381	524,618
投資その他の資産		
投資有価証券	237,027	263,015
繰延税金資産	568,580	591,995
差入保証金	900,559	898,402
その他	64,960	69,776
貸倒引当金	31,000	36,000
投資その他の資産合計	1,740,128	1,787,190
固定資産合計	14,083,996	14,147,165
繰延資産		
社債発行費	6,114	5,554
繰延資産合計	6,114	5,554
資産合計	17,666,809	19,034,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,303,415	3,990,293
1年内償還予定の社債	138,000	138,000
1年内返済予定の長期借入金	2,325,153	2,432,008
未払法人税等	55,393	133,962
賞与引当金	116,896	257,698
ポイント引当金	31,469	30,670
その他	1,181,834	1,386,255
流動負債合計	7,152,160	8,368,887
固定負債		
社債	529,000	474,000
長期借入金	6,315,346	6,300,374
退職給付に係る負債	1,111,618	1,100,547
役員退職慰労引当金	73,300	75,624
資産除去債務	107,493	107,988
その他	325,054	350,052
固定負債合計	8,461,812	8,408,587
負債合計	15,613,973	16,777,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	514,827	514,827
利益剰余金	366,522	547,049
自己株式	24,743	24,743
株主資本合計	1,934,605	2,115,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,555	15,570
退職給付に係る調整累計額	696	2,148
その他の包括利益累計額合計	32,858	13,422
非支配株主持分	151,089	154,854
純資産合計	2,052,836	2,256,564
負債純資産合計	17,666,809	19,034,038

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	9,480,914	10,201,390
売上原価	7,183,627	7,616,764
売上総利益	2,297,286	2,584,625
営業収入	322,701	329,974
営業総利益	2,619,988	2,914,600
販売費及び一般管理費		
販売促進費	232,733	187,440
消耗品費	81,273	57,396
運賃	150,115	142,648
賃借料	7,305	6,016
地代家賃	202,233	193,569
修繕維持費	106,132	103,145
給料手当及び賞与	1,126,169	1,107,807
福利厚生費	161,466	164,842
賞与引当金繰入額	91,371	126,382
退職給付費用	20,611	19,495
役員退職慰労引当金繰入額	1,979	2,324
水道光熱費	198,430	179,850
減価償却費	131,074	136,466
その他	145,830	160,060
販売費及び一般管理費合計	2,656,726	2,587,445
営業利益又は営業損失()	36,738	327,154
営業外収益		
受取利息及び配当金	65	81
受取手数料	1,588	1,464
受取保険金	423	367
保険配当金	3,276	-
リサイクル材売却益	3,010	1,763
その他	1,365	1,474
営業外収益合計	9,731	5,150
営業外費用		
支払利息	20,659	18,419
その他	1,883	1,609
営業外費用合計	22,542	20,029
経常利益又は経常損失()	49,549	312,275

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
特別利益		
固定資産売却益	172,778	-
資産除去債務戻入益	7,210	-
特別利益合計	179,989	-
特別損失		
固定資産除却損	0	104
特別損失合計	0	104
税金等調整前四半期純利益	130,439	312,171
法人税、住民税及び事業税	21,324	129,956
法人税等調整額	13,428	30,064
法人税等合計	34,753	99,892
四半期純利益	95,686	212,279
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,485	3,704
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,200	208,575

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	95,686	212,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,815	17,984
退職給付に係る調整額	1,739	1,451
その他の包括利益合計	11,075	19,436
四半期包括利益	84,610	231,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,174	227,951
非支配株主に係る四半期包括利益	4,436	3,764

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務等

西淡まちづくり㈱の中小企業高度化資金借入に係る当社元取締役の兵庫県への連帯保証について次のとおり再保証をしております。

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
当社元代表取締役 佐竹文彰	204,160千円	204,160千円
(注) 当社元代表取締役 佐竹文彰は2015年12月4日に逝去しましたが、当該保証債務についての手続きは行われておりません。保証が発生した場合、当社が再保証を行います。		

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
減価償却費	157,797千円	164,506千円
のれんの償却額	2,161千円	2,161千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月28日 定時株主総会	普通株式	28,048	30	2020年2月29日	2020年5月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは、報告セグメントが小売事業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、レストラン等が含まれております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり四半期純利益金額	121円22銭	224円67銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	91,200	208,575
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	91,200	208,575
普通株式の期中平均株式数(株)	752,356	928,356

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年7月10日

株式会社マルヨシセンター

取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岡本伸吾 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 高田充規 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マルヨシセンターの2020年3月1日から2021年2月28日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(2020年3月1日から2020年5月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(2020年3月1日から2020年5月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マルヨシセンター及び連結子会社の2020年5月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。